

入間川地区中学校統廃合検討協議会 学区部会第2回会議録

- ・開催日時 平成24年7月17日(火) 午後7時～午後8時5分
- ・開催場所 狭山市役所6階 603・604会議室
- ・出席者 15名(うち代理1名) ※欠席者5名
- ・事務局 生涯学習部長 次長兼教育総務課長 学校統廃合担当課長 同担当主任
- ・傍聴者 11名

【会議内容】

1 開 会

2 部会長あいさつ

3 議 事

(1) 統廃合に伴う学区の見直しについて

(委員) 東中のPTAの運営委員会では、学区の見直し案に関するアンケートを行うつもりでしたが、教育委員会の方で改めて統一した形でアンケートを実施したいという話がありましたので、今日は運営委員会の中で出た意見をいくつか紹介させていただきます。実際のところ、学区の見直し案について意見を求めても、東中の廃校は覆せないのかといった意見が出てきてしまうような状況だったのですが、そういった中でも、いくつか意見が出ましたので、それらを紹介させていただきます。

富士見二丁目に住む方からは、全員の意見ではないですけど、距離的に近い入間野中に行ければという意見がありました。また、富士見一丁目の駅に近い辺りに住む方からは、自転車通学が認められれば、入間川中もありうるかなといった意見もありました。

子どもには中学の3年間を同じ学校で過ごしてほしいので、来年1年生になる子は、統合先となる学校にも行けるようにしてほしいとの意見もありました。やはり、友達や部活、受験のことを考えると、学年の途中で学校が変わることを心配する父兄は多いですね。部活を理

由に地区外から来ている子もいますが、そういうお子さんが、せめて卒業するまで同じ友達と過ごせるような環境を保障していただくとか、そういった精神面での配慮をしてほしいと思っています。

それと、PTAは、保護者と先生方との合同の組織ですので、今回のアンケートの件も含め、保護者の意向だけでは動けないというのが実情としてあります。

情報提供の面では、部会の資料はホームページに出していますと言いますが、パソコンを使えない保護者も中にはいます。

最後に、この部会には中窪や東急入間川の自治会長さんは入っていませんが、やはり東中の統廃合ですから、両自治会の会長さんには入っていただきたいと思っています。

(議 長) アンケートについては、どうですか。

(事務局) アンケートにつきましては、この部会で、ある程度案を絞っていた段階で行いたいと思っております、統一した形で必要な学校に実施したいと考えています。

PTAの運営委員会につきましては、富士見小学校と入間川東小学校の運営委員会に出向いて先日説明をさせていただいたのですが、必要があれば東中学校にもお伺いいたしますし、その際に学区の見直し案の資料などもお配りすることはできます。

委員の構成につきましては、皆さんの了解があれば追加することは可能ですし、そのあたりは柔軟に対応していきたいと考えています。

(議 長) アンケートは、見直し案がもう少し煮詰まった段階で出すということですね。

(事務局) そうですね。出す前に委員の皆さんにも一度見てもらうなりして、統一した形で出したいと考えています。

(委 員) アンケートでは、どういうことを聴くのですか。

(事務局) この四つの案の中でどれが一番いいですかというアンケートの仕方は考えていません。学区を決めるにあたっては、適正規模の確保の観点などを総合的に勘案しながら、基本的には、この部会の中で決めていただきたいと考えています。ですから、例えば、部会で大体こうい

った案でまとまったのですが、どういった問題がありますかといったような内容のアンケートを考えています。

(委員) 東中の廃止、統廃合の是非云々といった内容のアンケートは取りま
すか。

(事務局) それは取りません。

(委員) アンケートで心配しているのは、東中を廃止にしないでといった感
情論が出てきてしまうことですね。個人的には奥富幼稚園の廃園を経
験しているのですが、その時はそういうアンケートとかは一切なくて、
納得はいかないけど市で決めたのだから従いましょうという感じだっ
たのですが、個人的には別にそういう形でもいいのかなとは思って
います。

(委員) 今の時代は、子どもが自分自身で解決するというよりは、親がすぐ
保護してしまうというか、いろんな意味で揉まれる場が少ない感じは
しています。私くらいの年代では、違う環境に置かれたとしてもプラ
スに働くことはあると考える人は多いです。今は、就職してもちょっ
と理不尽な事を言われただけで辞めてしまうケースも多いようですが、
いろんな人と揉まれながら成長していくことは大事だと思いますし、
こういった統廃合も良い経験になるといった見方もあっていいのでは
ないでしょうか。

(委員) 昔は市内に4校しか中学がなくて、生徒の数も多かったですから、
部活もレギュラー争いが激しかったです。今は昔に比べて部員の数は
少ないと思うのですが、レギュラーになれないから嫌だなんていう話
を聞くと、ちょっと甘いなって感じるころはあります。

統廃合すると通学距離が長くなるという人もいますが、中学は自転
車通学が認められる場合もありますし、確かに危険もあると思いま
すが、自転車はカゴがあるので、重い鞆を持って歩かなくてすむとい
ったメリットもあるのかなと…。

一つ確認ですが、東中の廃校は、みんなが嫌だって言っても覆るこ
とはないというか、もうほぼ決定したということですよ。

(事務局) はい。

(委員) 可能であれば、東中の生徒は自由に行きたい学校を選べるような形になればいいなと思っています。いま 6 年生の子どもも、来年中学に入る時には、3 年間同じ中学に通えるように希望する学校に行けるみたいな形になればいいなと思っています。

(委員) 入間川東小の PTA では、すべての保護者を対象に学区の見直し案に関するアンケートを取るつもりでしたが、まずは運営委員会の場で学区案について協議しようということとなりました。6 月に協議をしたのですが、学区の話以前に、なぜ東中が廃校になったのかという議論が先行してしまいまして、7 月の運営委員会では、担当課長をお呼びしまして、改めて今までの経緯も含めて説明をいただきました。その後、運営委員会の中だけですが、四つの案についてのアンケートを実施しましたので、その結果につきましては、まとめ次第この会議でお伝えしたいと思っております。

(委員) 奥富小学校の現状としましては、保護者の間で噂が先行しすぎている感が否めません。例えば、学校は自由に選べるとか、一度入ったら卒業までいられるとか、柏原中に行くことに既に決定したなどといった感じです。私としては、そういった話を聴くことしかできません。アンケートを出すタイミングは、ある程度案が煮詰まってからといった説明が先ほど事務局からありましたが、そういう状況ですので、統廃合の情報は今からでもどんどん教育委員会から出していただきたいと思っています。

奥富小としては、なぜ受け入れ側の柏原中の代表が委員になっていないのか不思議に思うところはあるのですが、近いから柏原中でもないと言う保護者も中にはいます。ただ、統廃合で仮に変更があるにしても、学区が割れないようにしてほしいという意見が大勢です。

アンケートなども出していただけるのであれば、意見が分かればどうなるかが、一刻も早く出してほしいというのが正直なところです。今の状況のままなら、2, 3 か月後とかにアンケートを出しますって言ったとしても、噂が先行するだけだと思います。奥富の方は皆不安を感じていますし、制服はどうなるのかと聴かれても、私としては分かりませんと答えるしかありません。ある程度の抽象的なことでも構いませんので、どんどん情報は下してもらいたいです。

(事務局) こちらとしましては、奥富小学校さんの PTA 運営委員会にお伺いさせていただき、現状の説明をさせていただければと思っております。さらに、必要があれば保護者説明会の開催も検討したいと考えています。

(委員) 沢自治会では、子どもを持つ親御さんに意見をお伺いする機会があったのですが、やはり東中に行きたいという意見がほとんどでした。それでも現状では難しいですよという話はいたしました。

案では中央中か堀兼中とありますが、堀兼方面は自転車で通うにしても防犯面で懸念される箇所がありますので、沢地区としては中央中をお願いしたいと思っています。

(委員) 富士見二丁目自治会では、学区のアンケートを取ることも考えていましたが、資料を見ても、よくわからないといった声もありまして、とりあえず現状では行っていません。もう少し絞ってからという話も事務局からありましたので、うちとしても今は出せないかなといったところです。

(委員) 中央中については、峰の4人の地主さんと旭町の地主さん1人が土地を提供して建てられた経緯があります。峰自治会としては、入間川中など他の学校に行くのは考えられないといった意見がほとんどですので、あくまでも中央中に行くことを前提に考えていただきたいと思えます。

(委員) 旭町自治会でも、感情的なものもあると思いますが、中央中以外に行くという考えは出てきません。

アンケートの話が出ましたが、アンケートというのも期待だけ持たせてしまう面もありますので、あまり良いやり方ではないとは思っています。まだ東中の廃校を受け入れられない保護者もいるようですが、キャパの問題はありますけど、やはり老朽化が進む東中より中央中の方が設備的には優れていると思います。東中の保護者としては、耐震のこともありますし、いつまでもこのままではいけないというところはあると思います。東中の保護者から要望を聴くのもいいですが、前に進まなければいけないということを忘れてはならないと思います。

(委員) 東中の廃校は、いつ頃決まるのですか。

(事務局) 学区など必要な事項が決まり次第、統廃合の計画を作成し、その上で議会に諮りたいと考えています

(委員) まずは統合する時期を決めて、そこまでにどういうことを決めなければいけないのかという形で進めてもらった方が分かりやすいと個人的には思うのですが…。

(委員) 奥富地区の自治会としては、あくまでも個人的な意見ですが、今までどおり中央中で落ち着いてもらえたらと思っています。

(議長) あらためて確認ですが、検討協議会の中で、東中学校を統廃合の対象とすることで合意した件については、変わらないということによろしいですね。

(事務局) はい。

(議長) それと、学校に行くアンケートは、どの案にしますかという内容のアンケートではないということですね。

(事務局) 事務局としては、そう考えています。

(委員) 東中の廃校がほぼ決定というのも今日初めて聞きましたけど、事実上覆ることがないのであれば、そのことをもっと明確に東中の保護者に伝えてください。

(委員) でも、廃校が決定したとは言えないでしょ。その方向で進んでいまずとしか言えないですよ。だって、廃校が決定というのは、あくまでも議会に通ってからの話ですから…。

(議長) そのあたりの手続き的な部分を丁寧に説明してあげないと、なかなか解からないですよ。

(事務局) 東中の廃校を白紙に戻せとの声はありますが、検討協議会で昨年度一年間議論して決めたことを覆すことは考えていません。

(委員) 東中の保護者が迷ってしまいますので、はっきりと、それならそうと伝えてください。

(委員) 東中は入間川地区の代表的な学校ですよ。そういった学校を廃校にするのであれば、もっと情報を周知徹底してもらわないと困りますよね。それを何も説明しないで、検討協議会で決まったからと言われても、納得できない人はできないですよ。みんな物分かりの良い人ばかりではないですから…。覆せませんというのは結構だけど、東中のPTAなり何なりに説明するのが本来は最初でしょ…。

東中の建物もかなり古くなっておりまして、寿命もきていますから、皆さん廃校にすることに納得いただきたいと、そういうふうきちんと説明すれば、誰だって納得しますよ。だから、教育委員会の説明の仕方が良くないのではないですか。東中廃校ありきで話をするから、みんな感情的になっているわけですよ。そうじゃないですよ？古いかからしょうがないということでしょ…。そういうふうに保護者の方々に説明すればいいじゃないですか。

(議長) 検討協議会の中で老朽化のことは説明していますが、新しい委員や保護者の方々への説明は今後の課題だと思いますので、そのあたりの周知徹底の仕方は改めて考えていただければと思います。

(事務局) はい。東中学校さんで2回目の保護者説明会を開催する際は、学区の見直し案について説明するとともに、いま皆様からご指摘いただいた点を念頭に置きながら、周知を図っていきたいと考えております。

(議長) 今まで説明に行った学校はどこですか。

(事務局) 東中学校の保護者説明会と、富士見小学校と入間川東小学校のPTAの運営委員会です。

(議長) 奥富小学校の方も必要ですね。

(事務局) はい、奥富小学校にもお伺いさせていただくつもりです。

(委員) 4月に東中で行われた保護者説明会の際の事務局の答えは、まだ決まったわけではないといったニュアンスの方が強かったように思われ

ます。それも、教育委員会というより、検討協議会で決めたみたいな、ちょっと逃げちゃうような言い方でしたよね…。

(事務局) 最終的には市議会の議決を得る必要がありますので、現時点では市として正式に決定しているわけではありませんと説明させていただきました。あわせて、検討協議会で東中学校が統廃合の対象校となりましたということを説明させていただきました。

(委員) そういう言い方では、まだ決まったわけじゃないと捉えちゃう人もいますよね…。

それと、富士見小に対しての説明は、PTAの運営委員会だけではなく、東中同様、すべての保護者を対象に行うべきだと思いますが…。

(事務局) 富士見小のPTA会長さんには、いずれ保護者説明会も開催させていただきたい旨は伝えてあります。

(委員) まだアンケートはやらないような話でしたが、少なくとも説明会に出席してきた方々の意見は吸い上げていただけないでしょうか。

なんか狭山市って、市の方からルールを敷いてしまって、そこに自分たちの都合のいいように人を集めて、そこに進ませるみたいな、そういう統廃合のやり方なのかなって…。私は東中の出身じゃないし、他県に住んでいた方が長かったのでよく分かりませんが、狭山市に長年住まわっている方は、こういうのをどう思われているのかなって…。東中は入間川地区を代表する学校ですよ。人数も多いし、部活も活躍しています。揉まれてないみたいな意見がありましたけど、そんなのおかしいです。もっと子ども達の実態をきちんと把握してください。決まったルールの上を進ませるだけの狭山市のやり方って、本当に情けないと思います。正直、狭山に家を構えて失敗したなって半分くらい思っています。富士見小の辺りの地域は、今は人数が多いですけど、もともと入間川地区は旭町とかあっちの方がメインというか、昔から自治会とかも力があるわけですよ。この会議も、そういう力のある自治会に住む地域の人を中心に話が進んでいるとしか思えません。私みたいな思いを抱いている人はいっぱいいますよ。だけど、それを言う場がないので、せめてアンケートでも出していただければと思ったわけです。書くことで人間って吐き出したことになるじゃないですか、その思いが届かなくとも…。

(事務局) 狭山台小の時も入間小の時も、説明会にご出席いただいた方に対してアンケートを取らせていただいたことはありましたので、検討したいと思います。

(委員) アンケートを取ることで期待だけ持たせてしまってもみたいな意見もありましたが、そういう問題じゃなくて、やるだけのことはやってほしいわけですよ。だって、こうやって私のような委員でなければ、ほとんどの人は吐き出したくても吐き出せないわけですから…。

(事務局) 自由に意見を記入できる欄などを設けることもできますし、そういった形で保護者の皆様の率直な意見を吸い上げていければと思っています。

(委員) 説明会に出席した方にはアンケート用紙が配られて、意見が書けるということですね。

(事務局) はい。

(議長) 今後の予定はどうなりますか。

(事務局) 富士見小は保護者説明会、東中は学区の見直し案の説明を兼ねて 2 回目の保護者説明会、奥富小は先ずは PTA の運営委員会で説明させていただき、必要に応じて保護者説明会も検討したいと考えています。

(議長) それらが終わってから、3 回目の部会の開催ということになりますかね。

(事務局) いつ説明会を開催できるかわからない面もありますので、終わってからというか、部会は説明会の流れとは別に開かせていただこうかなとは考えています。

(委員) 今日はいろいろと良い意見が出ましたが、役所として、こういうふうをお願いしたいという案を一本出してもいいのではないですか。言われることだけを聴いているだけじゃなくて、ある程度叩き台を出した形でやっていかないと、何回会議したって決まらないですよ。ただ

話し合いをしているだけというか、役所としての方針がきちっとしてないよね。ある程度役所としての考えを出していかないと、また会議をやっても同じだと思いますよ。

(事務局) 今後、教育委員会から案を出すやり方で進めてほしいということになれば、そういう形で進めていきます。

4 閉 会

【配付資料】

- ◆ 第1回会議録
- ◆ 入間川地区中学校統廃合説明会報告（対象：東中学校保護者）